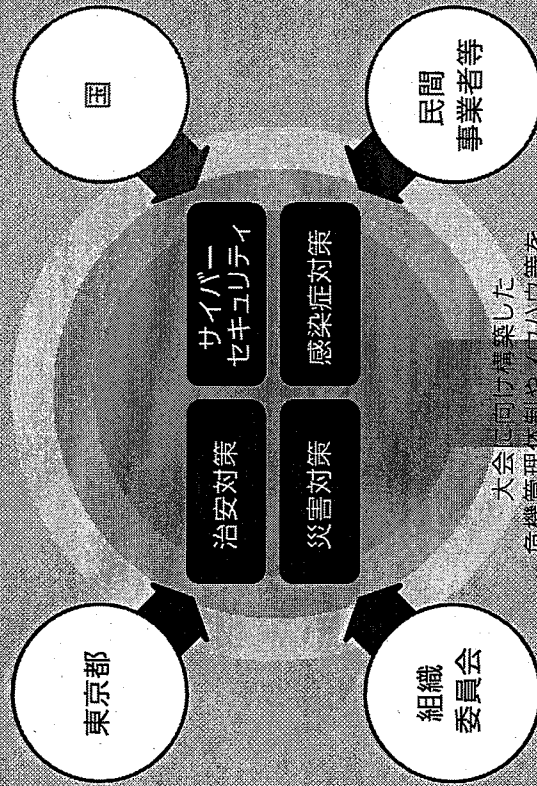


安全・安心な大会への万全な備え

危機管理体制の構築

- ・リスクの洗い出し
- ・役割分担の明確化に基づくオーリンジャンパンでの取組
- ・各種事態を想定した対処要領の策定・訓練の実施

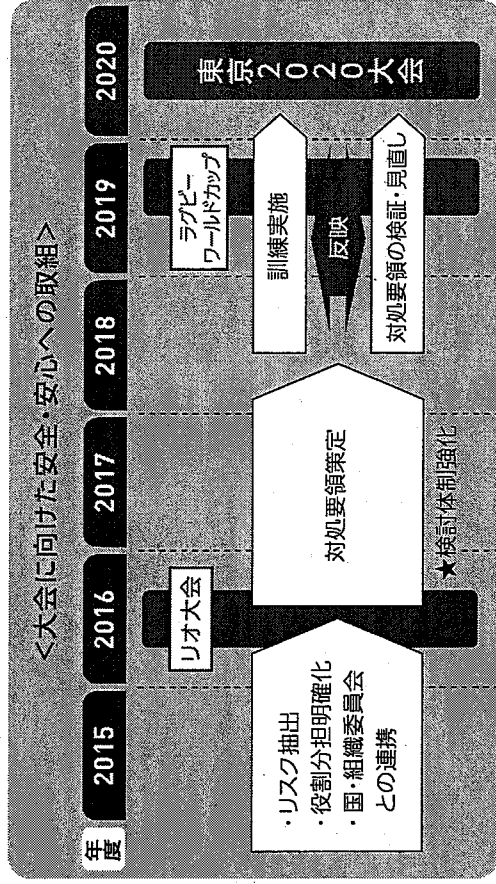


誰もが安心して
暮らせる東京のまちづくりにつなげていく

2020年に向けた取組の概要

○安全・安心を担う危機管理体制の構築

- 東京2020大会に訪れる全ての人の安全・安心を確保するため、庁内横断的な安全・安心部会を設け、治安対策、サイバーセキュリティ、災害対策、感染症対策の視点からリスクを洗い出し、各種事態を想定した対処要領の策定と実践的な訓練を実施する。
- 国や組織委員会等の関係機関との連携を強化し、役割分担の明確化を図り、国民一体となった安全・安心を担う危機管理体制を構築する。
- ラグビーワールドカップ2019に向けて実施した安全・安心への取組のノウハウ等を東京2020大会につなげていく。
- こうした大会に向けた安全・安心の取組を世界に発信するとともに、誰もが安心して暮らせる大会後の東京のまちづくりにつなげていく。



2020年に向けた東京都の取組
-大会後のレガシーを見据えて- より
(平成27年12月 オリンピック・パラリンピック準備局 発行)